

『多文化共生の担い手連携促進研修会～やさしい日本語～』

開催概要

1 主旨

在留外国人が増加傾向にある中で、多文化共生の推進に向けて、地域における多文化共生マネージャー（以下「タブマネ」という）(※1)など多文化共生の専門知識を備えた人材をはじめとした多文化共生関係者（以下「担い手」という）(※2)の連携・協働が求められている。他方でクリアが新たに認定したタブマネのモチベーション向上をはじめ、担い手の実践ノウハウ習得などスキルアップに向けた支援も必要である。以上を踏まえ、地域レベル及び全国レベルで担い手のつながり(ネットワーク構築・強化)やスキルアップの場の提供として、令和4年度に新たに認定したタブマネの紹介、テーマに関する講義、事例の紹介とそれに関する意見交換を含む研修会を実施することで、担い手の連携を促進し、多文化共生の取組を醸成する。

(※1) 地域における多文化共生を推進する専門知識を備えた人材としてクリアが認定している。

(※2) 多文化共生に係る専門知識を備えた人材、自治体、地域国際化協会、市区町村国際交流協会 NPO など民間組織等

2 主催 第1部：市民国際プラザ、第2部：(一財)自治体国際化協会 多文化共生部

3 日時 第1部 2022年11月25日(金)13時30分～15時30分
第2部 2022年12月13日(火)13時00分～17時00分

4 対象 第1部 400名、第2部 50名

- a.タブマネ(令和4年度新規認定者含む)
- b.タブマネ以外の多文化共生の専門知識を備えた人材
- c.自治体
- d.地域国際化協会・市区町村国際交流協会
- e.NPO等民間団体
- f.外国人コミュニティなどのコミュニティ・ボランティアなど

5 形態 第1部 オンライン(Zoomウェビナー)、第2部 現地集合形式(宮城県仙台市)

6 登壇者

(1) 第1部

<モデレーター・導入講義>

土井佳彦氏 (特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事

<パネリスト>

ベティーナ ギルデンハルト氏 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部准教授

城陽市国際交流協会・日本語ボランティア団体「夢気球」メンバー

章 潔氏 伊万里市まちづくり課 多文化共生マネージャー

松本義弘氏 (一社)国際多文化研修ラボ 代表理事

(2) 第2部

<ファシリテーター>

須藤伸子氏 仙台観光国際協会 国際化事業部長

<講師>

崔 英善氏 藤沢市役所 都市親善委員・多文化推進員

大泉貴広氏 宮城県国際化協会 統括マネージャー

7 プログラム

(1) 第1部

- 1 開会あいさつ
- 2 開催趣旨、導入講義
- 3 パネルディスカッション（途中1回休憩）
- 4 質疑応答、モデレーター総括
- 5 閉会・事務連絡

(2) 第2部

- 1 開会あいさつ
- 2 新規多文化共生マネージャー認定証交付式
- 3 ファシリテーターあいさつ
- 4 講義・質疑応答
- 5 事例紹介
- 6 グループワーク
- 7 ファシリテーター総括
- 8 閉会・事務連絡

以上